二戸市パークゴルフ場条例

(設置)

字句を加える

第1条 市民の健康増進若しくはヘルスケア、スポーツの振興及び世代間の交 流の促進を図るため、二戸市パークゴルフ場(以下「パーケゴルフ場」とい

う。)を設置する。

(名称及び位置)

字句を削る

第2条 パークゴルフ場の名称及**び**位置は、次のとおりとする。

名称 位置 二戸市パークゴルフ場 二戸市浄法寺町野黒沢 123 番地 1 (休場日)

字句を改める

- 第3条 パークゴルフ場の休場日は、次のとおりとする。
 - (1) 水曜日火曜日、水曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和23 年法律第178号)に規定する休日に当たるときは、その翌日)
 - (2) 1+2 月 21 日から翌年43月 20 日まで
- 2 前項の規定にかかわらず、市長が必要と認めるときは、休場日以外の日に おいて臨時に休場し、又は休場日において臨時に開場することができる。

(開場時間)

字句を加える

第4条 パークゴルフ場の開場時間は、午前8時30分から午後6時までとす る。ただし、市長および副市長が必要と認めるときは、開場時間を臨時に変 更することができる。

(使用許可)

- 第5条 パークゴルフ場を使用しようとする者は、市長の許可を受けなければ ならない。許可を受けた事項を変更しようとする場合も同様とする。
- 2 市長は、パークゴルフ場の管理上必要があると認めるときは、前項の許可 に条件を付すことができる。 枝条の追加

第5条の2 枝条の追加▲

(使用の制限)

例規編集実演課題①

- 第6条 市長は、パークゴルフ場を使用しようとする者が次の各号のいずれか に該当するときは、前条の許可をしないものとする。 **号の追加**
 - (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあるとき
 - (2) 入場料、寄附金その他いかなる名義を問わず料金又はこれに類するも のを徴収するとき

(2)(3) 施設若しくは設備等を汚損し、損傷し、又は亡失するおそれが あるとき。

号の繰下げ

(3)(4) その他パークゴルフ場の管理上適当でないと認めるとき。

(使用許可の取消し等)

- 第7条 市長は、第5条第1項の許可を受けた者(以下「使用者」という。) が、次の各号のいずれかに該当する場合は、その許可を取消し、又はその使用を制限し、若しくは停止し、又は退去を命ずることができる。
 - (1) この条例又はこれに基づく規則その他の規定に違反したとき。
 - (2) 第5条第1項の許可を受けた後において、前条各号のいずれかに該当 するに至ったとき。 **号の**削除
 - (3) 第5条第2項の条件に違反したとき。
 - (4) 偽りその他不正な手段により、使用の許可を受けたとき。

(4) 削除

- (5) 災害その他不可抗力により、パークゴルフ場の管理上緊急やむを得な い理由が発生したとき。
- (6) その他市長が必要と認めたとき。

(使用料)

- 第8条 使用者は、別表に掲げる使用料を納付しなければならない。
- 2 前項に規定する使用料は、許可の際に徴収する。ただし、市長が特別の理 由があると認めるときは、納付期日を別に指定することができる。

(使用料の減免)

第9条 市長は、公益上特に必要かあると認めるときは、使用料を減免するこ

とができる。 条を削る

例規編集実演課題①

(使用料の不還付)

第10条第9条 納付された使用料は、還付しない。ただし、市長が必要と認めたときは、この限りでない。

(原状回復の義務)

第11条第10条 使用者は、パークゴルフ場の使用が終了したとき、又は第7条の規定による使用許可の取消し若しくは使用の停止を命じられたときは、 直ちに使用場所を原状に回復しなければならない。

2 使用者が前項の義務を履行しないときは、市長においてこれを執行し、これに要した費用は使用者の負担とする。

(損害賠償等)

第12条第11条 使用者は、施設若しくは設備等を汚損し、損傷し、又は亡失 したときは、原状に回復し、又は損害を賠償しなければならない。

(委任)

条の繰上げ

第 13 条第 12 条 この条例の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

別表(第8条関係)

区分		使用料		
		施設		用具
		1 日券	シーズン	貸しクラブ・ボー
			券	ル1組
個人使用する	小・中学	100円	1,000円	100円
場合	生			
	一般	300 円	5,000円	200 円 500 円
団体使用する	小・中学	80 円	-	80 円
場合	生		10,000円	
(20 人以上)	一般	240 円	-	160 円

別表の改正